

【議事録】

主 題 令和元年度 第1回つくばみらい市地域公共交通会議
●日 時：令和元年5月23日（木） 午後1時30分～午後2時45分 ●場 所：つくばみらい市役所伊奈庁舎 2階 会議室 1, 2 ●出席委員：鐘ヶ江礼生奈会長，秋山義継副会長，久保田博文委員（代理：寺門瑞樹氏）， 武藤成一委員，谷田部正利委員，富山和之委員，山野井周一委員， 松本譲二委員（代理：飯島宣昭氏），白鳥治代委員，荒井栄司委員，下鳥百合子委員， 島崎邦雄委員，染谷礼子委員，山崎将義委員， 中嶋克寿委員（代理：高橋伸一氏），高橋幸司委員，小林寛明委員，伊藤和浩委員， 森伸次委員 以上19名 ●欠席委員：山下 明委員，皆川誠司委員，澤畠政志委員，鬼沢秀通委員，小川一成委員， 渡来真一委員 以上6名 ●市 長 ●事 務 局：都市建設部 奈幡部長 都市計画課 梅本課長，荒井副参事兼課長補佐，渋谷主査，島田主事 (株)アルメックV P I 内山征，和田早永 ●傍 聴 人：2名
●次第 1 開会 2 委嘱状・任命書交付 3 市長あいさつ 4 役員選出（会長・副会長） 5 会長あいさつ 6 議題 （1）パブリックコメントの実施結果について （2）コミュニティバスの再編準備・病院バスの実施計画について （3）その他 7 閉会
●議事要旨 役員選出（会長・副会長） ・市議会経済常任委員長の鐘ヶ江礼生奈委員が会長に選出された。 ・拓殖大学教授の秋山義継委員が副会長に選出された。 議題 （1）パブリック・コメントの実施結果について ・コミュニティバスの再編案について実施した，パブリック・コメントにおいて提出された意見等を報告し，再編案が承認された。 （2）コミュニティバスの再編準備・病院バスの実施計画について ・コミュニティバスの再編準備の内容について説明し，車両デザインに関して，デザインの専門家へ依頼することで承認された。 ・病院バスの実施計画について，再度検討していくこととなった。 （3）その他 ・令和2年度地域内フィーダー系統確保維持改善計画認定申請における書面協議について説明した。 ・一般乗合旅客自動車運送事業の事業計画変更の事前届出について説明した。

●議事録

1 開会（午後１時３０分）

2 委嘱状・任命書交付

- ・任期満了に伴い、新しく委員になられた方々に委嘱状、任命書を交付した。

3 市長あいさつ

4 役員選出（会長・副会長）

- ・市議会経済常任委員長の鐘ヶ江礼生奈委員が会長に選出された。
- ・拓殖大学教授の秋山義継委員が副会長に選出された。

5 会長あいさつ

6 議題

（１）パブリック・コメントの実施結果について

- ・コミュニティバスの再編案について実施した、パブリック・コメントにおいて提出された意見等を報告し、再編案が承認された。

【質疑等】

なし

（２）コミュニティバスの再編準備・病院バスの実施計画について

- ・コミュニティバスの再編準備の内容について説明し、車両デザインに関して、デザインの専門家へ依頼することで承認された。
- ・病院バスの実施計画について、再度検討していくこととなった。

【質疑等】

委員意見：病院バスの実証運行は無料シャトルバスということだが、受益者負担の観点からして如何なものか。路線バスの運行ルートと重複する地区については、路線バスから無料シャトルバスへと利用客がシフトすることにより、地域公共交通の衰退に繋がるのではないかと。再考していただきたい。

実証運行について、事業経費が少ないとあるがどのようなことか。

事務局：昨年度、病院送迎車、無料バス、路線シャトルバス、デマンド乗合タクシーの輸送先拡大について事業費の比較をした。

事業費経費が少ないというのは、市が車両を用意し、白ナンバーでアルバイトの運転手を確保してハイエース等の車両を使用することにより経費が少なくなると整理している。

無料とすることによる路線バスとの競合に関しては、現状、筑波学園病院への移動の場合、便数が少なく行きの便はあるが帰りの便がないため、実証運行を行い、ある程度乗るのが分かったら路線バスとの調整等を行ってまいりたいと考えていた。ただし、受益者負担の面でもう一度慎重に検討してまいりたい。

委員意見：市が運行主体となる場合、運行業務は委託するのか。

事務局：車両を用意した上で、運転手を確保し、運行するのが事業経費が少ないとの整理である。

副会長：幹線交通と地域内交通の役割を整理してネットワークを構築するのが必要であり、無料というのは、きちんと整理して考えていくべきである。

利用者は利便性、そして質の高いものを求めるものである。

幹線交通を補完する移動手段とすることが重要である。

事務局：利用者の利便性、受益者負担の考え方、市の負担額、導入までの期間等を比較

し検討していく。

委員意見：コミュニティバスの停留所について、広域的な交通網の利便性向上の観点から小絹駅から守谷総合第一病院間を運行する小絹ルートにおいて、守谷市内に可能な範囲で停留所を設置していただきたい。

副会長：交通ネットワークの構築にあたっては、つくばみらい市単独ではなく、隣接市と交通需要の密度等を共有し調整していくことが重要である。

事務局：今後、ダイヤおよび停留所を検討していくなかで進めていく。

委員意見：コミュニティバスのデザインについて、市のシンボリックな存在であるので、市をアピールするデザインが良い。また、広告に関しては、専門家に依頼するのであれば、車内広告が良いと思う。

病院バスについては、実証運行は良いと思う。ただし、料金設定に関しては慎重に検討すべきである。

委員意見：上限額を設定し、インターネットで公募した例がある。

委員意見：現在の「みらい号」は子供たちからデザインを公募したと記憶しているがどうか。

事務局：全体的なデザインは専門家にお願いし、一部公募したものを採用している。

会長：事務局提案の専門家への依頼としてよろしいか。

全員：異議なし。

会長：病院バスの実施計画については、再度、検討することとしてよろしいか。

全員：異議なし。

(3) その他

- ・令和2年度 地域内フィーダー系統確保維持改善計画認定申請について

委員の皆様の負担軽減及び本案件の早期着手を図る観点から、書面協議をとさせていただく予定である。

- ・一般乗合旅客自動車運送事業の事業計画変更の事前届出について

デマンド乗合タクシーの運行車両については、セダン型タクシーを使用しており今後、ハッチバック形式の車両も使用できるよう届出を行う。

7 閉会（午後2時45分）

●配布資料

資料1 パブリック・コメント用資料（コミュニティバスの再編案について）

資料2 コミュニティバスの再編案に対する意見の内容および市の考え方

資料3 2019年度の検討の進め方

資料 コミュニティバス等運行見直し調査業務報告書